

◎第448回例会 (平成23年11月20日 午前10時～)

場 所 : 川崎医科大学 現代医学教育博物館

第35回岡山産科婦人科学会総会ならびに学術講演会  
(産婦人科専門医会と合同開催)

開会	9:55～	
第1群	10:00～10:50	(5 症例)
第2群	10:50～11:40	(5 症例)
昼食	11:50～12:50	
総会	12:50～13:05	
特別講演	13:10～14:10	
教育講演	14:10～14:50	(2 演題)
第3群	14:50～15:40	(5 症例)
第4群	15:40～16:30	(5 症例)
閉会	16:35	

特別講演

演題 「不妊治療の将来の展望」

講師 山梨大学医学部産婦人科教授 平田 修司 先生

◎第449回例会予告

日 時 : 平成24年1月15日 午後1時～

場 所 : 岡山衛生会館 5F 中ホール

演題・講師

「若年化する子宮頸癌：私たち産婦人科医に出来ること」

熊本大学医学部産婦人科教授 片渕 秀隆 先生

◎第450例会予告

日 時 : 平成24年3月18日 午後1時～

場 所 : 岡山衛生会館 5F 中ホール

演題・講師

「中高年女性のヘルスカアのための最新情報-ホルモン補充療法と漢方治療について-」

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生殖機能協関学 (周産女性診療科)  
教授 久保田 俊郎 先生

◎保険だより

- 1) 子宮卵管造影で使用するヒスキヤスが算定可能になりました。
- 2) 子宮腔部びらん、子宮体癌疑いの2病名があれば、同日の頸部、体部2か所の細胞診検査は算定可能です。特に注記も必要ありません。
- 3) 胎児心エコーと腹部エコーの併用は各々病名があれば算定可能です。ただし、胎児心エコーには施設基準があります。
- 4) 子宮脱手術時の摘出子宮の病理組織検査は、腔部びらんなどの病名が必要です。子宮脱の単独病名では認められません。

◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡は妊婦の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)

死亡例発生の都度、速やかに丹羽支部長までご連絡下さいようお願い申し上げます。

◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵な献金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)

なお、平成23年の献金は年末に集計されますので、遅くとも 12月14日(水) までに入金して下さい。